

危機管理論 I

科目ナンバリング SSE-101
選択 2単位

山口 航

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、国際紛争に焦点を合わせ、危機管理について論じる。危機管理の基本的なしくみや今日的な課題などを幅広く学ぶ。時事問題への理解も深めてもらう。

2. 授業の到達目標

- 1) 危機管理における基本的な知識を有し、幅広い教養と倫理観を身につけて、論点を把握することができる。
- 2) 危機管理の多様な問題の本質を分析することができる。
- 3) 危機管理の諸問題をより深く理解することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点 30%(リアクションペーパーなど)
- 2) ブック・レポート 20%
- 3) 期末試験 50%(授業内で解説。理解度、論理性、体裁の観点から評価する)

4. 教科書・参考文献

教科書

ジョセフ・S・ナイ・ジュニア、デイヴィッド・A・ウェルチ(田中明彦・村田晃嗣訳) 『国際紛争——理論と歴史[原書第10版]』 有斐閣、2017年

坂本治也・石橋章市朗編 『ポリティカル・サイエンス入門』 法律文化社、2020年

参考文献

小川浩之・板橋拓己・青野利彦 『国際政治史——主権国家体系のあゆみ』 有斐閣ストウディア、2018年

5. 準備学修の内容

テキストの該当箇所を読むこと。

より深く学びたい人は、参考文献(適宜授業中に紹介する)も読むこと。

継続してニュースに接する習慣を身につけること。

6. その他履修上の注意事項

ノートをしっかり取ること。

危機管理論IIも受講すると理解が深まる。

受講者の関心や社会の情勢に合わせて、授業計画の変更もあり得る。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 第一次世界大戦開戦の経緯(オンライン授業の予定) |
| 【第3回】 | 第一次世界大戦開戦の分析 |
| 【第4回】 | 第一次世界大戦開戦と日本 |
| 【第5回】 | 第二次世界大戦開戦の経緯 |
| 【第6回】 | 第二次世界大戦開戦の分析 |
| 【第7回】 | 太平洋戦争開戦の経緯 |
| 【第8回】 | 太平洋戦争開戦の分析 |
| 【第9回】 | 朝鮮戦争開戦の経緯 |
| 【第10回】 | 朝鮮戦争開戦の分析 |
| 【第11回】 | キューバ危機の経緯 |
| 【第12回】 | キューバ危機の分析 |
| 【第13回】 | 湾岸戦争開戦の経緯 |
| 【第14回】 | 湾岸戦争開戦の分析 |
| 【第15回】 | まとめ |